※令和４年度以降入学生用

学校番号	1014

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「新編　論理国語」　（大修館書店）						
副教材等	『新総合　図説国語』改定新版　（東京書籍）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・一年次の基礎を引き続き、社会人に必要となる基礎的な国語の力を身につけましょう。
・少しまとまった文章を読むことで、様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、相手に伝えることを意識した「話す・聞く能力」や「書く能力」を磨きましょう。
・話し合いや文章記述、発表など、アクティブな活動を取り入れた授業を行います。
・提出物の期限は必ず守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

・実社会に必要な国語の知識や技能を身につけることができる。
・様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。	「書くこと」において、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握すること。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めて言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	論理と出会う ［教材］知の登山、知の水路	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：学ぶことについての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	記述の確認及び定期考査	記述の確認及び定期考査	行動の観察及び記述の点検
	具体と抽象 ［教材］ウサギの耳はなぜ長い？	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：共進化についての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、具体と抽象の関係を捉えようとしている。	記述の確認及び定期考査	記述の確認及び定期考査	行動の観察及び記述の点検
	対比をとらえる ［教材］デジタル地図から見える世界	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：デジタル地図についての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、対比の関係を捉えようとしている。	記述の確認及び定期考査	記述の確認及び定期考査	行動の観察及び記述の点検
	論理的に書く ［教材］根拠をふまえて主張を書こう	a：文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[書]：情報の妥当性や信頼性を吟味しながら，自分の立場や論点を明確にして，主張を支える適切な根拠をそろえている。 c：小論文を書くことに興味をもち、適切な根拠をふまえて自分の主張を展開しようとしている。	記述の確認及び課題の点検	記述の確認及び課題の点検	行動の観察及び記述の点検
後期	主張をつかむ ［教材］「考える葦」であり続ける	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：デジタル社会についての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、主張と根拠の関係を捉えようとしている。	記述の確認及び定期考査	記述の確認及び定期考査	行動の観察及び記述の点検

※令和４年度以降入学生用

	統計資料を活用する ［教材］若者の「海外旅行離れ」は本当か？	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類を踏まえて，資料との関係を把握し，内容や構成を的確に捉えている。 c：海外旅行離れについての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、文章と資料の関係を捉えようとしている。	記述の確認及び定期考査	記述の確認及び定期考査	行動の観察及び記述の点検
	比べて読む ［教材］情報化と紙の本のゆくえ	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し，文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：情報を的確に比較・整理しながら、情報化社会についての筆者の考えを読み取ろうとしている。	記述の確認及び定期考査	記述の確認及び定期考査	行動の観察及び記述の点検
	レポートを書く ［教材］テーマを決め、問いを立てよう	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[　　]：実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について，書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集，整理して，目的や意図に応じた適切な題材を決めている。 c：レポートを書くことに興味をもち、適切な問いの立て方を理解しようとしている。	記述の確認及び課題の点検	記述の確認及び課題の点検	行動の観察及び記述の点検

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間